横浜旭ロータリークラブ災害支援の歩み

2011/3/11 東日本大震災発生

▶2011.8.22 現地視察

クラブ独自の支援を考える→まずは被災地に行こう 火曜日の例会開催クラブを捜す→宮城県岩沼 RC 事務局に電話 岩沼 RC に連絡をとり被災地訪問時のご同行を願う









▶2011.10.16 旭ふれあい区民祭り

旭区民祭りで被災地の商品販売を通して、何か支援出来ないか打診 →岩沼 RC 塩害土壌でも栽培できるトマトを米粉にすり込んだ トマト麺の販売 2,000 食

→盛岡北 RC 陸前高田で製造している塩羊羹の販売 400 食









▶2012. 1.8 第1回チャリティーコンサート

クラシック音楽やバレエとは違い、発表の場の少ない 学生のロック音楽のコンサート開催 出場対象は中学から高校まで→各校顧問の先生と打合せ

出演料及び入場料は無料→チャリティーとして募金を募る









▶2012.2.4 IM (Intercity Meeting)

当クラブがホストとして開催。テーマは「震災が問いかける ものとは」被災地ロータリアンの声として、以下の3名の方 のご講演を願う。

岩沼 RC (会長) 南舘秀雄氏・岩沼 RC (幹事) 渡辺真多氏・盛岡北 RC (パスト会長) 田口絢子氏









▶2012.10.21 旭ふれあい区民祭り

昨年に引き続き岩沼 RC とのコラボでトマト麺に加え、 玄米麺、小松菜麺を販売。岩沼 RC より応援に駆け付ける。









▶2013. 1. 13 第2回チャリティーコンサート

第2回のチャリティーコンサートを開催 昨年より多くの学校が参加、徐々に地域に浸透の兆し。 昨年の募金と今回の募金合わせて23万円が集まる。 以来毎年開催、2018年第6回目開催。









▶2013. 2. 26 岩沼RCと友好クラブ締結 岩沼 RC より当クラブとの一年半に亘る親交による絆で、友好

クラブの打診を受ける。震災後、毎週全国のロータリアンがメ イクアップに来訪、全国の個々のクラブより多額の金額が義援 金として贈られる中で、横浜旭 RC と岩沼 RC は「同じ空気を 感じた」との岩沼 RC 会員全員一致の意見として来訪を受ける。 2月13日の例会にて臨時総会を開き、全員一致で友好クラブ 受託。 2月26日岩沼RCにて当クラブより、理事3名が出席し、友 好クラブ盟約調印式に臨む。



▶2013.12.11 被災地の子ども達にクリスマスプレゼント 津波被害で閉園し、2年ぶりに仮 設で再開した岩沼市立東保育園の

クリスマス会に、サンタクロース に扮しプレゼントをしました。サ ンタさんを見た時の子ども達の驚 きの声や笑顔、プレゼントを大事 そうに離そうとしない姿に心洗わ れる思いです。以来岩沼RCの協 力の下、毎年行い2017年時点で、 5回を数える。 **▶**2015. 6.13





災害時相互支援協定締結 災害時に有効かつ効果的な方法として、

岩沼RCと横浜旭RCは、クラブ to クラ ブの支援の実践として、災害時相互支援

協定を締結。合わせて、防災簡易マニュ アル「てんでんこ」を制作。区民祭り・チャ リティーコンサート・講演会等、折々に 地域に配布している。 内容の詳細は、ロータリーの友平成 27 年12月号12頁参照。

2016.4.14 熊本地震発生





東日本大震災の記憶を風化させては ならない、そして震災の教訓を次世

▶2016.5.28 高校生被災地視察旅行

代に活かして貰うことを目的とし、 横浜から高校生を引率し、被災地や 被災者の現状の視察や、被災地の同

世代の生徒達との交流を行い、震災 からの教訓を多面的に感じとって貰 う。千年希望の丘の植樹祭への参加 協力し、皆で支える防災の大切さ、 復興への道筋を理解して貰う。 ▶2016.7.13 現地熊本視察





災害対策委員にて地元クラブに連 絡をし、2日間に渡り宇土RC・ りんどうRC(益城町)の会員に ご案内と状況説明を受け、私達に 出来る支援方法検討に入る。 その後の情報収集や議論の過程 で、ロータリークラブとしての支 援の在り方、日頃のロータリーク





痛感する。

ラブの災害に対する備えの不備を

▶2016.10.16 旭ふれあい区民祭り 区民まつりでは、熊本の被災状況 の写真を展示し、熊本りんどうR C会員と共に、益城町のみかんを 販売した。被災地にとって大した 利益となるとは思えないが、頑張っ ている益城町の人達の成果物であ

り、わずか1時間で200キロを 完売し、地元旭区の人達が益城町





へのエールとしてみかんを味わっ てもらえればと思う。 ▶2016.10.17 熊本へ自転車100台寄贈 仮設住宅にお住まいの方々が 生活移動手段に困っていると の宇土市役所の要望を宇土R Cから受け、横浜市に放置自 転車 100 台払い下げを願い、





